

I 沿革

昭和 49 年	国立療養所千葉東病院へ訪問教師1名(千葉市立川戸小籍)派遣
昭和 50 年	病院の旧館を利用し、千葉市立松ヶ丘小学校2学級、松ヶ丘中学校1学級、計3学級の病弱特殊学級が認可される。教員4名配置。
昭和 51 年	千葉市立松ヶ丘中学校1学級増認可、教員1名増
昭和 52 年	県立仁戸名養護学校設置。国立療養所千葉東病院内仮校舎開設
	初代校長 久保田 勉 就任。
	学級数8(小5・中3)児童・生徒数 44 名、教職員数 17 名。
	9月6日千葉県立仁戸名養護学校開校式を挙(創立記念日)
昭和 53 年	学級数 11 学級(小7・中4)、児童・生徒数 60 名。校章制定
昭和 54 年	学級数 32 学級、児童・生徒数 164 名。
	養護学校義務制施行により、重度重複教育(18学級)と、訪問教育(2学級)が発足、教職員数 47 名。
	千葉県立仁戸名養護学校敷地造成工事着工。
昭和 55 年	千葉県立仁戸名養護学校校歌制定。
	学級数 40 学級、児童・生徒数 180 名、教職員数 65 名。
	一期工事完了に伴い移転、二・三期工事継続。
昭和 56 年	学級数 44 学級、児童・生徒数 193 名、教職員数 72 名。
	高等部第1学年1学級認可。
	二・三期工事完了
昭和 57 年	学級数 44 学級、児童・生徒数 221 名、教職員数 78 名(高等部 5 学級)。
	二代校長 小井戸 博 着任。
昭和 58 年	学級数 48 学級、(小 24・中 14・高 10)、児童・生徒数 224 名、教職員数 92 名
昭和 59 年	学級数 47 学級、(小 20・中 15・高 12)、児童・生徒数 226 名、教職員数 89 名
昭和 60 年	学級数 43 学級、(小 17・中 17・高 9)、児童・生徒数 197 名、教職員数 85 名
昭和 61 年	三代校長 前田 壽弘 着任。
	学級数 43 学級、(小 17・中 17・高 9)、児童・生徒数 187 名教職員数 84 名
昭和 62 年	学級数 41 学級、(小 13・中 7・高 11)、児童・生徒数 180 名教職員数 84 名
	10周年記念式典を挙(創立記念日)
昭和 63 年	学級数 40 学級、(小 12・中 16・高 12)、児童・生徒数 166 名、教職員数 84 名
	体育館暖房設備工事完了。

平成元年	四代校長 和田 宣男 着任。
	学級数 39 学級、(小 11・中 16・高 12)、児童・生徒数 154 名、教職員数 83 名
平成 2 年	学級数 40 学級、(小 13・中 15・高 12)、児童・生徒数 141 名、教職員数 82 名
平成 3 年	五代校長 小久保 正大 着任
	学級数 36 学級、(小 14・中 13・高 9)、児童・生徒数 132 名、教職員数 81 名
平成 4 年	学級数 37 学級、(小 15・中 13・高 9)、児童・生徒数 99 名、教職員数 79 名
平成 5 年	六代校長 大塩 幸雄 着任
	学級数 34 学級、(小 15・中 12・高 7)、児童・生徒数 102 名、教職員数 75 名
平成 6 年	学級数 34 学級、(小 15・中 12・高 7)、児童・生徒数 104 名、教職員数 75 名
平成 7 年	学級数 34 学級、(小 15・中 12・高 7)、児童・生徒数 80 名、教職員数 73 名
平成 8 年	文部省より、「平成8・9年度特殊教育教育課程の研究」指定を受ける。
	学級数 35 学級、(小 15・中 13・高 7)、児童・生徒数 86 名、教職員数 75 名
	20 周年記念式典を挙げる。
	千葉県教育功労賞受賞。 優良PTA文部大臣表彰受賞。
平成 9 年	学級数 35 学級、(小 15・中 13・高 7)、児童・生徒数 82 名、教職員数 75 名
平成 10 年	文部省に、「平成8・9年度特殊教育教育課程の研究」報告を行う。
	七代校長 林 トシ子 着任
	学級数 36 学級、(小 15・中 13・高 8)、児童・生徒数 70 名、教職員数 77 名
	千葉県教育委員会より、「平成 10 年度千葉県夢を育む教育推進学校」指定を受ける。 文部省より、「マルチメディアを活用した補充指導についての調査研究」指定を受ける。
平成 11 年	文部省より、「平成 11 年度マルチメディアを活用した補充指導についての調査研究」指定を受ける。
	学級数 34 学級、(小 17・中 9・高 8)、児童・生徒数 74 名、教職員数 75 名
平成 12 年	文部省より「平成 12・13 年度マルチメディアを活用した補充指導についての調査研究」指定を受ける。
	学級数 34 学級、(小 14・中 11・高 9)、児童・生徒数 86 名、教職員数 74 名
平成 13 年	八代校長 佐藤 洋一郎 着任
	学級数34学級、(小 15・中 9 高 10)、児童・生徒数 83 名、教職員数 74 名
	千葉県盲・聾・養護学校教育用コンピュータ整備事業
	校内LAN端末整備及びインターネット活用事業
平成 14 年	学級数33学級、(小27・中17・高13)、児童生徒総数57名、教職員数71名
平成 15 年	九代校長 長澤 隆壽 着任

	千葉県総合教育センターより委託研究「病気を理由に長期欠席している児童生徒の支援のあり方に関する研究(Ⅰ)」を受ける。
	学級数32学級、(小15・中9・高8)、児童生徒総数61名、教職員数73名
平成16年	千葉県総合教育センターより委託研究「病気を理由に長期欠席している児童生徒の支援のあり方に関する研究(Ⅱ)」(2年目)
	学級数31学級、(小14・中9・高8)、児童生徒総数67名、教職員数70名
平成17年	学級数31学級、(小14・中9・高8)、児童生徒総数69名、教職員数64名
	十代校長 射場 正男 着任
平成18年	学級数28学級、(小11・中9・高8)、児童生徒総数67名、教職員数62名
	創立30周年記念事業(式典, 荒馬座公演, ウォールアート作製, 記念備品)
平成19年	校名を千葉県立仁戸名特別支援学校と改称
	学級数28学級、(小11・中9・高8)、児童生徒総数59名、教職員数62名
平成20年	学級数29学級、(小12・中9・高8)、児童生徒数55名教職員数64名
平成21年	学級数30学級、(小11・中7・高12)、児童生徒数 61名、教職員数66名
	十一代校長 福井 友一 着任
平成22年	学級数31学級、(小11・中7・高13)児童生徒数 59名、教職員数67名
平成23年	学級数31学級、(小12・中8、高11)児童生徒数 64名、教職員数67名
	十二代校長 刑部 行典 着任
平成24年	学級数29学級、(小13・中8、高8)児童生徒数42名、教職員数63名
平成25年	学級数20学級、(小7・中7・高6)児童生徒数54名、教職員数61名
平成26年	学級数27学級、(小11・中9・高7)児童生徒数62名、教職員数63名
	十三代校長 南風野 久子 着任
平成27年	学級数25学級、(小10・中5・高8)児童生徒数49名、教職員数62名
平成28年	学級数26学級(小11・中7・高8)児童生徒数54名 教職員数63名
平成29年	学級数29学級(小11・中7・高11)児童生徒数54名 教職員数64名
	十四代校長 渡辺 あけみ 着任
平成30年	学級数28学級、(小19・中13・高19)児童生徒数51名、教職員数71名